

NY マーケットレポート (2016 年 5 月 17 日)

NY 市場では、序盤に発表された米住宅着工件数が市場予想を上回る結果となったことや、米消費者物価指数が 2013 年 2 月以来 3 年 2 ヶ月ぶりの大きな上昇率となったことを好感して、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。そして、経済指標の結果が改善したことで、米景気回復が進み、追加利上げが意識されたことから、株価が大きく下落する動きとなった。また、米債利回りが低下したことも加わり、ドル円・クロス円は軟調な動きが続いた。その後、原油価格や米債利回りが上昇に転じたことから、円買いの動きが弱まったが、終盤までドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。英ポンドは、英国の EU 残留・離脱を問う国民投票の世論調査で、残留支持が優勢となったことが好感され、欧州タイムで一時主要通貨に対して上昇となったが、NY 市場ではやや上値の重い動きが続いた。

2016年 5月17日 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	109.41	109.51	108.90
EUR/JPY	123.24	124.09	123.24
GBP/JPY	158.83	158.99	156.97
AUD/JPY	80.35	80.56	79.30
EUR/USD	1.1312	1.1340	1.1312

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	109.66	109.39
EUR/JPY	124.17	123.87
GBP/JPY	158.92	158.40
AUD/JPY	80.42	80.08
EUR/USD	1.1339	1.1317

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16652.80	+186.40
ハンセン指数	20118.80	+234.85
上海総合	2843.68	-7.18
韓国総合指数	1968.06	+0.15
豪ASX200	5395.87	+36.93
インドSENSEX指数	25773.61	+120.38
シンガポールST指数	2781.11	+45.05

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6167.77	+16.37
仏CAC40	4297.57	-14.71
独DAX	9890.19	-62.71
STX欧州600	334.72	-0.01
西IBEX35指数	8698.70	+16.60
伊FTSE MIB指数	17498.88	-238.14
南ア 全株指数	52528.84	+116.16

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	109.09	109.65	108.86
EUR/JPY	123.43	123.97	123.38
GBP/JPY	157.78	158.64	157.29
AUD/JPY	79.95	80.23	79.77
NZD/JPY	74.33	74.62	74.12
EUR/USD	1.1316	1.1349	1.1302
AUD/USD	0.7331	0.7355	0.7312

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17529.98	-180.73
S&P500	2047.21	-19.45
NASDAQ	4715.73	-59.73
日経225 (CME)	16555	-55
トロント総合	13917.10	+23.61
ボルサ指数	45872.18	+29.04
ボベスパ指数	50839.45	-963.48

5/18 経済指標スケジュール

08:50 【日本】1Q GDP
08:50 【日本】1Q GDPデフレーター
09:30 【豪州】4月ウエストバック先行指数
10:30 【豪州】1Q賃金コスト指数
13:00 【日本】4月首都圏新規マンション発売
17:00 【南アフリカ】4月消費者物価指数
17:30 【英国】4月失業率
17:30 【英国】4月失業者数推移
17:30 【英国】3月ILO失業率[四半期]
18:00 【欧州】4月消費者物価指数
20:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数
20:00 【南アフリカ】3月小売売上高
21:00 【ポーランド】4月雇用
21:00 【ポーランド】4月平均総賃金
21:30 【カナダ】3月国際証券取扱高
03:00 【米国】FOMC議事録公表[4月26-27日分]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1276.90	+2.70
NY 原油	48.31	+0.59
CMEコーン	397.00	+3.00
CBOT 大豆	1080.25	+15.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.83%	0.78%
3年債	0.98%	0.94%
5年債	1.29%	1.26%
7年債	1.57%	1.55%
10年債	1.76%	1.75%
30年債	2.59%	2.59%

5/18 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 109.47 ユーロ/円 123.91 ユーロ/ドル 1.1320

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6175.66	+24.26	ダウ 先物ミニ	17654	-10
仏 CAC40	4305.84	-6.44	S&P 500 ミニ	2061.50	-1.25
独 DAX	9930.14	-22.76	NASDAQ 100 ミニ	4375.75	+0.50

出所：SBILM

21:30

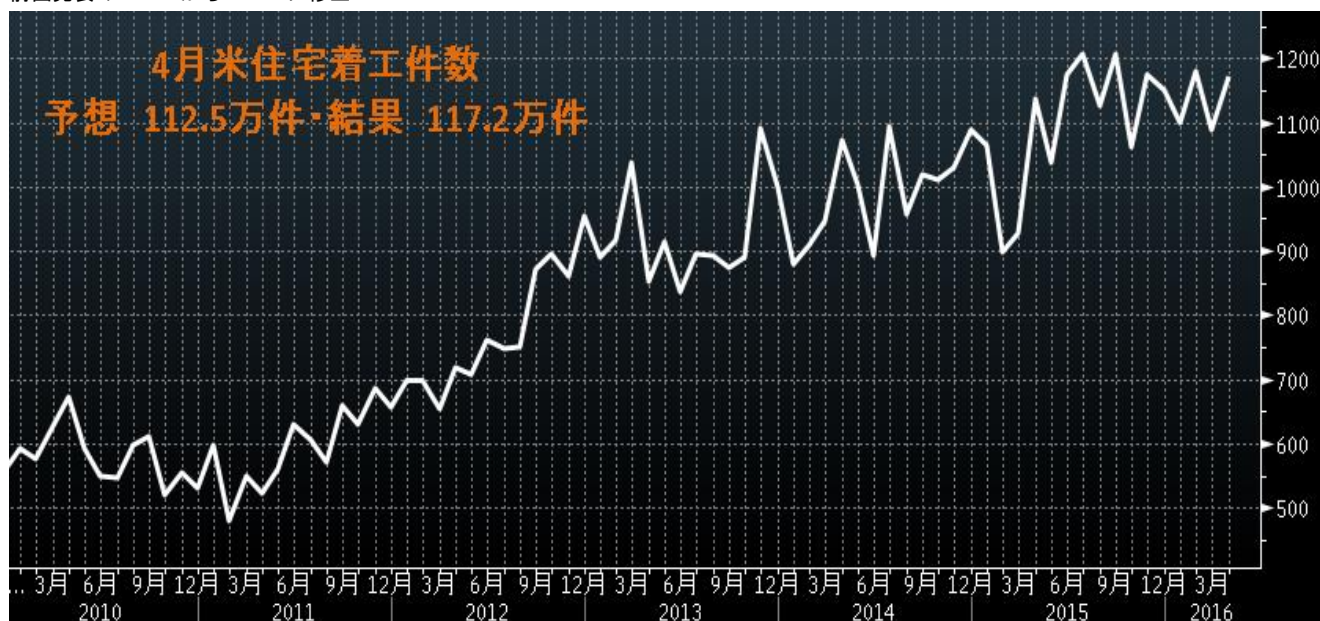
◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米住宅着工件数 117.2 万件（予想 112.5 万件・前回 109.9 万件）
前回発表の 108.9 万件から 109.9 万件に修正

4 月米住宅着工件数（前月比） 6.6%（予想 3.3%・前回 -9.4%）
前回発表の-8.8%から-9.4%に修正

4 月米建設許可件数 111.6 万件（予想 113.5 万件・前回 107.7 万件）
前回発表の 108.6 万件から 107.7 万件に修正

4 月米建設許可件数（前月比） 3.6%（予想 5.5%・前回 -7.3%）
前回発表の-7.7%から-7.3%に修正



出所：Bloomberg



経済指標データ

＜米住宅着工・許可件数＞

4月・・・3月・・・2月・・・1月・・・12月・・・11月
 住宅着工件数・・・117.2・・・109.9・・・121.3・・・112.8・・・116.0・・・117.1
 一戸建て住宅・・・77.8・・・75.3・・・84.5・・・77.5・・・76.5・・・78.6
 集合住宅・・・・・39.4・・・34.6・・・36.8・・・35.3・・・39.5・・・38.5

許可件数・・・・・111.6・・・107.7・・・116.2・・・118.8・・・120.1・・・128.6
 一戸建て住宅・・・73.6・・・72.5・・・73.3・・・72.7・・・73.8・・・73.5
 集合住宅・・・・・38.0・・・35.2・・・42.9・・・46.1・・・46.3・・・55.1

前月比（％）

住宅着工・・・・・6.6・・・-9.4・・・7.5・・・-2.8・・・-0.9・・・9.1
 住宅建設許可・・・3.6・・・-7.3・・・-2.2・・・-1.1・・・-6.6・・・9.4

21：30

＜ 経済指標の結果 ＞

4月米消費者物価指数（前月比） 0.4%（予想 0.3%・前回 0.1%）

4月米消費者物価指数[コア] 0.2%（予想 0.2%・前回 0.1%）

4月米消費者物価指数（前年比） 1.1%（予想 1.1%・前回 0.9%）

4月米消費者物価指数[コア] 2.1%（予想 2.1%・前回 2.2%）



指標結果データ

《消費者物価指数》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
全品目	0.4	0.1	-0.2	0.0	-0.1	0.1
除く食品・エネルギー	0.2	0.1	0.3	0.3	0.2	0.2
エネルギー	3.4	0.9	-6.0	-2.8	-2.8	0.3
サービス	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2
食品・飲料	0.2	-0.2	0.2	0.0	-0.2	-0.1
居住費	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月カナダ製造業出荷（前月比） -0.9%（予想 -1.9%・前回 -4.0%）
 前回発表の-3.3%から-4.0%に修正



出所 : Bloomberg

22 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米鉱工業生産（前月比） 0.7%（予想 0.3%・前回 -0.9%）
 前回発表の-0.6%から-0.9%に修正

4 月米設備稼働率 75.4%（予想 75.0%・前回 74.9%）
 前回発表の 74.8%から 74.9%に修正



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《米鉱工業生産・設備稼働率》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
鉱工業生産	0.7	-0.9	-0.2	0.5	-0.4	-0.6
製造業	0.3	-0.3	0.0	0.4	0.0	-0.3
鉱業	-2.3	-3.0	-0.7	-1.6	-2.2	-1.3
最終財	1.0	-0.7	0.0	0.9	-0.2	-0.8
原材料	0.4	-1.0	-0.5	0.3	-0.7	-0.7
設備稼働率	75.4	74.9	75.6	75.7	75.4	75.7
製造業	75.3	75.1	75.4	75.5	75.2	75.3
鉱業	72.5	74.0	76.0	76.4	77.5	79.2

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17679.48	-31.23
ナスダック	4769.84	-5.62

出所：SBILM

23 : 35

《 NY 株式市場 序盤》

序盤の株式市場は、4月の米消費者物価指数の前月比伸び率が市場予想を上回ったことで、米景気回復を背景に利上げが近づいていることが意識され、売りが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で100ドル安まで下落する動きとなった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 4月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比+6.6%の117.2万件と2ヵ月ぶりのプラス、前年同月比では-1.7%となった。集合住宅が大きく伸びたほか、主力の一戸建て住宅も増加したことが押し上げ要因となった。

①一戸建て住宅が前月比+3.3%の77.8万件と2ヵ月ぶりのプラス、それ以外の集合住宅は+13.9%の39.4万件と件数ベースで昨年12月以来の高水準となった。

②地域別では、中西部が+22.2%、南部が+14.1%、北東部は-7.6%、西部は-10.0%だった。

③着工件数の先行指標となる建設許可件数は、前月比+3.6%の111.6万件と5ヵ月ぶりのプラス、前年同月比では-5.3%となった。

(2) 4月の米消費者物価指数は、前月比+0.4%と2ヵ月連続のプラスとなり、2013年2月以来3年2ヵ月ぶりの大きな上昇率となった。FRBが重視する前年同月比では+1.1%と前月の+0.9%を上回った。ガソリンなどのエネルギーをはじめ幅広い品目が値上がりしたことが押し上げ要因となった。変動が激しいエネルギーと食品を除いたコア指数は、前月比+0.2%、前年同月比では+2.1%。

①品目別では、エネルギーが+3.4%と2013年2月以来の高水準、ガソリンが大きく値上がりしたほか、天然ガスも上昇した。食品は+0.2%、乳製品や清涼飲料が上がった。サービスは+0.3%、住居費が+0.2%。

(3) 4月の米鉱工業生産指数は、前月比+0.7%と3ヵ月ぶりのプラスで、2014年11月以来の高い水準となった。製造業のほか、電力・ガスが伸びたことが全体を押し上げる要因となった。生産指数は、製造業が+0.3%、電力・ガスが+5.8%、鉱業は-2.3%だった。

①製造業のうち耐久財は+0.6%となり、自動車・同部品が+1.3%、金属製品が+0.5%、電気機器・家電は-0.9%だった。非耐久財は横ばいとなり、食品・飲料が+0.6%、衣料は-2.3%。

②4月の設備稼働率は、前月比0.5ポイント上昇の75.4%と、市場予想を上回ったものの、過去20年間の平均の80%を依然として下回っている。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6167.77	+16.37
仏 CAC40	4297.57	-14.71
独 DAX	9890.19	-62.71
ストック欧州 600 指数	334.72	-0.01
ユーロファースト 300 指数	1315.00	-0.39
スペイン IBEX35 指数	8698.70	+16.60
イタリア FTSE MIB 指数	17498.88	-238.14
南ア アフリカ全株指数	52528.84	+116.16

出所：SBILM

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。休場明けのDAXは、米国の経済指標が強い内容となり、米国の再利上げが近づいているとの見方から売りが優勢となった。一方、英FT100は、世論調査結果を受けて、EU残留観測を背景に、小幅高となった。



出所：Bloomberg

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17664.69 (-46.02)、S&P500 2061.42 (-5.24) ナスダック 4768.07 (-7.39)

≪ NY 債券市場 ・午前≫

序盤のニューヨーク債券市場は、4月の米消費者物価指数が3年2ヵ月ぶりの大きな上昇率となったことで米国の追加利上げが意識され、短期債を中心に売りが先行した。4月の住宅着工件数や鉱工業生産指数が市場予想を上回ったことも、短期債の売りを促した。

午前の利回りは、30年債が2.58%（前日2.60%）、10年債が1.74%（1.76%）、7年債が1.54%（1.56%）、5年債が1.26%（1.26%）、3年債が0.95%（0.95%）、2年債が0.80%（0.78%）。

1 : 35

≪ 要人発言 ≫

ロックハート・アトランタ連銀総裁

- ・「6月行動の可能性を私なら排除しない」
- ・「今年2回もしくは3回の利上げの可能性はある」
- ・「英国民投票前に金利引き上げる可能性排除せず」

1 : 45

≪ 要人発言 ≫

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「6月FOMCはライブな会合とみている」
- ・「賃金は平均値が示唆する以上に上向いている」
- ・「2、3回の年内利上げは理にかなう」
- ・「緩やかな利上げは今年2-3回、来年3-4回を意味」
- ・「EU離脱が投票で決まればドルに影響及ぼす可能性も」

3 : 45

◀ 要人発言 ▶

カプラン・ダラス連銀総裁

- ・「原油産業は世界的になお供給超過にある」
- ・「遠すぎない将来に利上げが正当になる可能性も」
- ・「英国の EU 脱退問題は、6 月の FOMC で考慮する必要」
- ・「利上げはどの FOMC 会合が適切か言及を避ける」

3 : 50

NY 金は、中心限月が前日比 2.70 ドル高の 1 オンス=1276.90 ドルで取引を終了した。

4 : 05

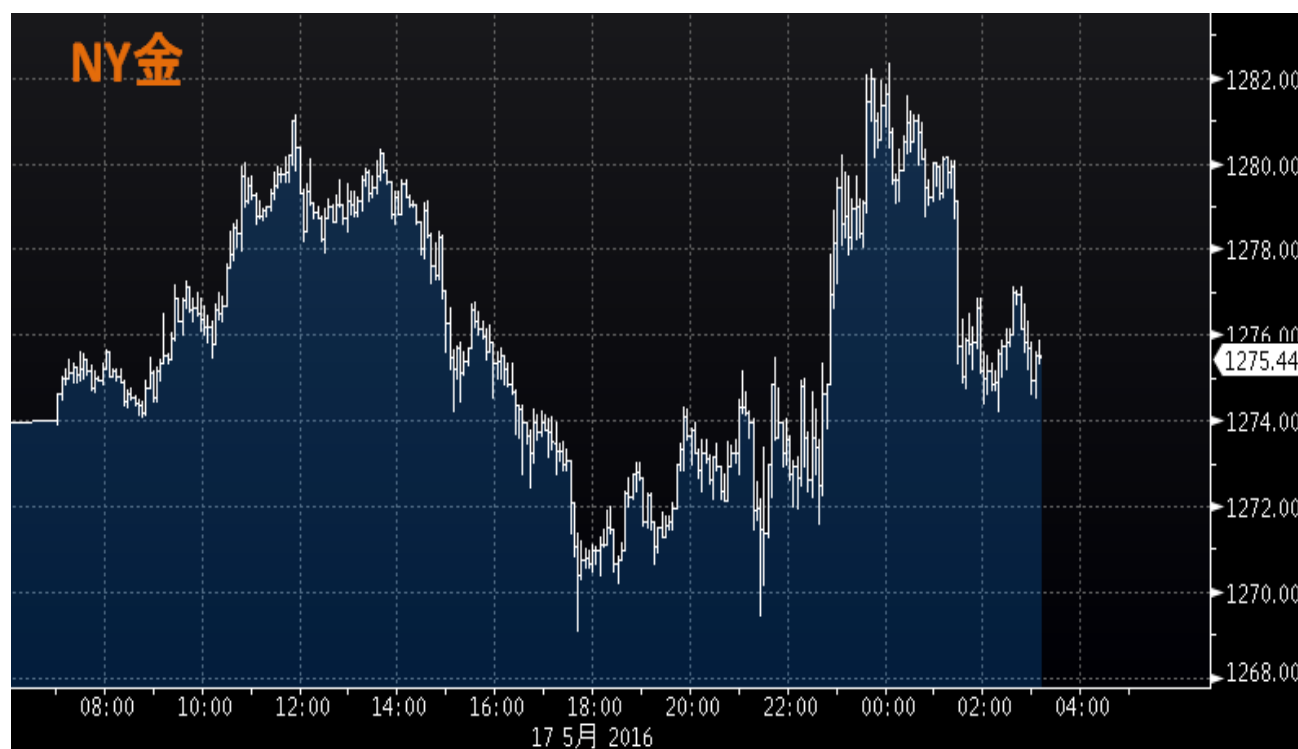
NY 原油は、中心限月が前日比 0.59 ドル高の 1 バレル=48.31 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1276.90	+2.70
NY 原油	48.31	+0.59

出所：SBILM

◀ NY 金市場 ▶

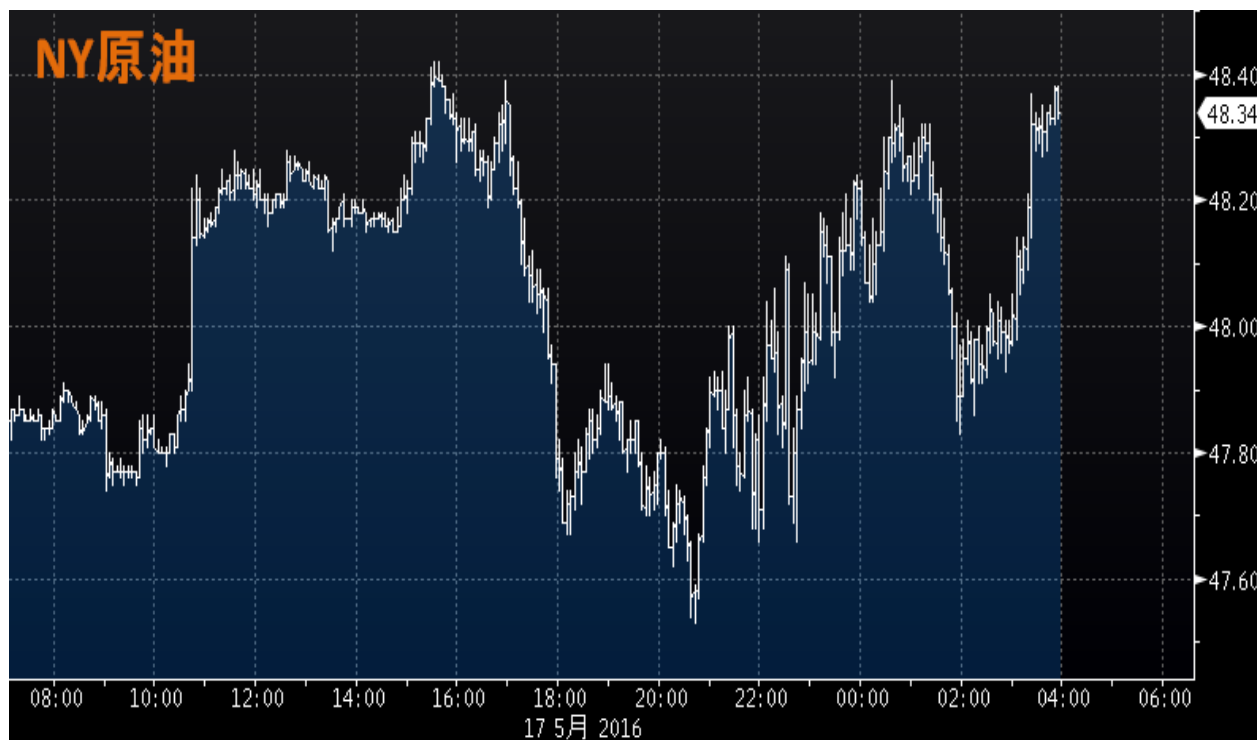
NY 金は、米国株の大幅下落を背景に、比較的安全な資産とされる金の逃避買いを促した。また、ドルが一時、ユーロなどに対して下落したことで、ドルの代替資産としての需要も高まった。ただ、最近の相場上昇の反動で利益確定売りも出やすく、上げ幅は限定的だった。



出所：Bloomberg

< NY 原油市場 >

NY原油は、18日に発表される米石油統計で、原油在庫の減少が見込まれることから、買いが優勢となった。また、カナダの山火事やナイジェリアの政情不安を背景とした供給懸念も根強く、底固い動きが続いた。終値ベースでは、2015年10月以来約7ヵ月ぶりの高値水準で引けた。



出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17529.98	-180.73	17701.46	17469.92
S&P500 種	2047.21	-19.45	2065.69	2040.82
ナスダック	4715.73	-59.73	4776.15	4703.39

出所：SBILM

< 米株式市場 >

米株式市場は、4月の米消費者物価指数の前月比伸び率が市場予想を上回ったことで、米景気回復を背景に利上げが近づいているとの思惑から、売りが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きが続き、終盤には一時前日比で240ドル安まで下落する動きとなった。



出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	109.09	109.65	108.86
EUR/JPY	123.43	123.97	123.38
GBP/JPY	157.78	158.64	157.29
AUD/JPY	79.95	80.23	79.77
NZD/JPY	74.33	74.62	74.12
EUR/USD	1.1316	1.1349	1.1302
AUD/USD	0.7331	0.7355	0.7312

出所：SBILM

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が予想を上回る結果となったことから、ドルは主要通貨に対して上昇する動きとなった。ただ、上昇は一時的となった。そして、米株価が大きく下落する動きとなったことから、円買いが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きが続いた。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。